

□ 要請番号 (JL12720A03)

募集終了



| 国名 | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次 |
|------|------------|----------|------|-------|------|-----------------|
| ソロモン | H114 理学療法士 | 20~45歳のみ | 個別 | 交替4代目 | 2年 | ・2020/3 ・2021/1 |

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健・医療サービス省

2) 配属機関名 (日本語)

国立中央病院リハビリテーション科

3) 任地 (ホニアラ市) JICA事務所の所在地 (ホニアラ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

国立中央病院は台湾の援助で設立された総合病院である。内科、外科、整形外科、産婦人科など11の部門を有し、ベッド数300床である。救急部門は24時間対応しており、ソロモン諸島各地から重症患者が訪れる。リハビリテーション科は各科からの処方を受け理学療法、作業療法を実施している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

リハビリテーション科は骨折、下肢切断、脳血管障害、マラリア後脳炎などの疾患に対応しているが、専門性を有する人材が少ないことから、患者に対して適切な理学療法を提供できる人材が慢性的に不足している。少しずつ現地スタッフが育ってきているものの、科内勉強会、国立大学のCBR(地域リハビリテーション)における実習指導支援なども始まり、継続的な支援が必要なことから後任が要請されることとなった。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 病院内での外来患者、入院患者に対する理学療法治療を実施する。
2. 科内スタッフへの技術指導、管理・運営能力向上を支援する。
3. 保健・医療サービス省の地域リハビリテーション科と連携して勉強会や実習生へのアドバイスをを行う。
4. 国立大学のCBR科における実習・実技指導支援

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

マット、平行棒、ホットパック、アイスパック、各種杖など歩行補助具

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
理学療法士 40代 女性、50代男性、20代男性

活動対象者:
患者は各年齢層に渡り、特に糖尿病、高血圧症を合併した脳梗塞、下肢切断、整形疾患が多い。

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(理学療法士)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：大学での実習指導
支援があるため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(25～35℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

同性JVとの同居、又はホームステイの可能性あり。任地での現地語学研修では、英語を使用して現地共通語(ピジン語)を学習する。